



## ソフトウェア品質保証

この2日間のコースでは、下記の内容を学習します。

- ソフトウェア品質保証(SQA)の役割を理解する
- 組織に適した品質標準および手順を選定する
- 組織の品質マネジメントシステム(QMS)をプロジェクトの種類に合わせてテーラリングする
- 小規模、大規模のプロジェクトのためのソフトウェア品質計画を作成する

### ■ コースの目的

このコースでは、次のことを学びます。

- ソフトウェア品質の重要性
- ソフトウェアプロジェクトのニーズを満たすために、QMSのテーラリングの重要点を検討する
- プロジェクト用にテーラリングしたソフトウェア品質計画を作成する
- 組織内におけるSQAの役割と責任を検討する
- QMSがどのように組織の要件を支援するのかを示す

### ■ コースの成果

コースに参加すると、組織内でソフトウェア品質活動を定義、設計、実装するために必要なスキルを身につけることができます。

下記の内容を学習します。

- 組織に適した品質プロセスを定義する
- 品質のために本来必要なコストを理解する
- 成果物及びプロジェクトの品質を確実にする
- 各プロジェクトのニーズを満たすために組織の標準QMSをテーラリングする
- ソフトウェア品質計画を作成する
- SQA要員の役割と責任を定義する

### ■ コース形式

演習をはさみながらプレゼンテーションを行います。コース教材は、プレゼンテーション資料、その他追加資料になります。

### ■ 対象者

- ソフトウェア品質担当者
- プロジェクトマネージャ
- ラインマネージャ
- ソフトウェア開発担当者
- その他ソフトウェアプロジェクトおよび成果物の開発、保守、管理に携わる方

### ■ コース内容

- ソフトウェア品質の基礎
- ソフトウェアのライフサイクル
- 効果的な品質制御のための活動
- 環境および支援活動
- SQA機能の確立
- 測定と報告
- 品質システムの認証
- SEIのソフトウェアCMM(SW-CMM)
- ソフトウェアのためのISO9000
- 品質システムの実装

### ■ 準備作業

準備は必要ありませんが、社内における品質手順について知識を深めておくと、このコースから得られるものも一層大きくなります。

### ■ 支援規格

TickIT ガイド  
ISO 9001  
ソフトウェア能力成熟度モデル(SW-CMM)  
ISO 15504

### ■ コース講師

経験豊富な講師が担当いたします。